

品目別栽培基準書 品目 レタス(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	12月下旬～11月下旬
収穫期間	4月下旬～11月下旬

1反当りの施肥量	春N:10～20kg P:10～20kg K:10kg
	夏N:6～10kg P:10～15kg K:10kg

1反当りの予想収量	3000kg
-----------	--------

品種	5～6月	春	チーア、スピーディ、ウィザード、グリーンストーン、オアシス、スターレイ、春P、ファイングリーン、クールガイ、パスポート、M2-045、ステインガー、ステディクラシック、KGT-7、ディーン
	7～9月	夏	マイヤー、サウザー、サーマルスター、シーカー、ハイダー、フォース、TLE486、YLL721、M2-046、オーウェン、TLE513、B322S、タフV、インターセプト
	10月	秋	極早生シスコ、ラプトル、SM1-041、オーウェン、KGT-7、ゴジラ

作業暦

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○				●													○
■														△▲			■
											☆						

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
							○				●						○
								■			▲△						■
														☆			

●:定植 ▲:殺菌剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
共栄武尊有機	養分供給	200kg/10a	
有機の里	土壌改良	200kg/10a	
サンスリー	養分供給	200kg/10a	
苦土物語	養分供給	100kg/10a	
米ぬか有機	リン酸補給	100kg/10a	
Gエイト	微量要素補給	20kg/10a	
HRDゴールド			
*追肥として化成を使用する場合			
パワーアミノV55	化成肥料	40kg/10a	窒素成分15%

作付け予定生産者

氏名	面積
高橋盛雄	50
竹内功二	70
竹之内信一	75
竹之内光昭	125
(有)ノームランド高橋	130
林 美之	43
加藤 昇	6
都丸 悟	90
尾池純一	150
松本 卓	90
須藤 崇	35
阿部順一	3

合計 12名 867

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

- ・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。
- ・葉面散布で微量要素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。
- ・除草剤は基本的に不使用。

備考

- ・野菜くらぶ栽培基準に準じる。
- ・5月下旬までは農薬不使用が可能であるが、天候によって農薬を使用することがある。その場合有機JAS法に適合する資材を優先する。
- ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物認証制度の基準に準ずることとする。
- ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

\*防除については別紙参照

**品目別栽培基準書** 品目 レタス(青森)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	4月上旬～10月上旬	1反当りの施肥量	N:8～16kg P:12kg K:8kg
収穫期間	6月下旬～10月上旬	1反当りの予想収量	2900kg

品種	スピーディ、ウィザード、スターレイ、ラプトル、マイヤー、極早生シスコ、モーダ、スパーク、シニア、コーチ、サウザー、サマーヘッドグラス、オータムヘッドグラス、ゴジラ、ジュディー、春P、オアシス、マイルド、グリーンストーン
----	---

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
									○								
									■								
												●					
												△▲					
																	☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		○															
					●												
				■													
								△▲									
									☆								

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

**使用資材・肥料例**

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
オーガニック853	養分補給	100kg/10a	
アグリ755	養分補給	120kg/10a	
ロイヤルグアノ	養分補給	60kg/10a	
クワトロミネラーレ	養分補給	20kg/10a	
マルチサポート1号	養分補給	30kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
葛西龍文	30
(有)サニタスガーデン	55
(有)グリーンマイスター	30
(株)グリーンベア	50
合計	4名 165

\* 面積の単位 反

**使用禁止資材・除草剤の取り扱い**

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・葉面散布で微量要素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。

**備考**

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 レタス(静岡)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	8月下旬～4月下旬	1反当りの施肥量	N:20～40kg P:10～20kg K:20kg
収穫期間	10月下旬～4月下旬	1反当りの予想収量	2800kg

品種	ラプトル、アスレ、ゴジラ、サマーヘッドグラス、ツララ、スティンガー、アモーレ、グリーンストーン、シーカー、フルバック、マイルドヘッドグラス、スプリングヘッドグラス、トップギャランワイド、ラウンド、ディアマンテ
----	--

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	○				●												
				■										△▲			
														☆			

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					○												
							●										
						■											
							△▲										
											☆						

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
スミカエース1号	養分補給	20～60kg/10a	
スーパーガイアス732	養分補給	200～300kg/10a	
硫酸マグネシウム	養分補給	100kg/10a	
クレイン2号	養分補給	100kg/11a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
(株)やさいの樹	150
(株)ソイルパッション	75
(株)とわ	60
(株)弓削農園	40
中島農園(株)	50
合計	5名 375

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・葉面散布で微量元素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。それでおさえ切れないと判断する場合、付表の農薬を使用する。

\* 防除に関して  
 は別紙参照

品目別栽培基準書 品目 レタス(岡山)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	3月中旬～10月下旬
収穫期間	6月上旬～10月下旬

1反当りの施肥量	春N:10～15kg P:10～20kg K:10kg
	夏N:8～10kg P:10～15kg K:10kg

1反当りの予想収量	3000kg
-----------	--------

品種	5～6月	春	春P、ラプトル、メルカド、エルガー、デローサ、プロディ
	7～9月	夏	フォース、マイヤー、サウザー、TLE512、TLE513、インターセプト
	10月	秋	ラプトル、YLL900、メルカド、デローサ、プロディ

作業暦

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
							○										
								■			●						
														△▲			
																	☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				○													
								●									
								■									
											△▲						
														☆			

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
アグリ755	養分供給	150kg/10a	
アツミン	土壌改良	60kg/10a	
苦土生石灰	養分供給	200kg/10a	
マグマンB	微量元素	20kg/10a	
苦土重焼リン	リン酸補給	100kg/10a	
鶏糞	養分供給	150kg/10a	
* 追肥として化成を使用する場合			
硫安	化成肥料	40kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
入澤靖昭	50
合計	1名 50

\*面積の単位 反

\*防除については別紙参照

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・葉面散布で微量元素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。  
 ・除草剤は基本的に不使用。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物認証制度の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

品目別栽培基準書 品目 キャベツ(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	通年	1反当りの施肥量	N:15~20kg P:10~20kg K:10kg
収穫期間	6月上旬~4月中旬	1反当りの予想収量	5000kg~6000kg

品種	初恋、輝吉、YR青春2号、いろどり、みくに、銀次郎、夢舞台、彩音、さつき女王、青琳、夢ごろも、彩里、彩風、冬ぐり、涼音、藍天、来喜、きよはる、春信、冬のぼり、KAK-801、TCA-497、TCA-422、TCA-490
----	--

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	○					●				■				△▲			
											☆					☆	

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		○				●								△▲			
	■					■											

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
とくさい有機	養分補給	50kg/10a	化成窒素成分8%
サージンEX	養分補給	200kg/10a	
マイルドユーキ	養分補給	150kg/10a	化成窒素成分8%
ネオマグスター	養分補給	200kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
阿部順一	140
竹内功二	41
竹之内信一	38
綿貫利彦	63
(有)星ノ環	12
高橋宣明	40
都丸 悟	30
高橋盛雄	2
須藤 崇	5
合計	9名 371

\* 面積の単位 反

\* 防除に関しては別紙参照

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

- ・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。
- ・葉面散布で微量元素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。
- ・栽培管理方法により、雑草が生育に影響を及ぼす場合は、総論に則って除草剤を選択し、その旨部会・野菜くらぶに報告する。

備考

- ・野菜くらぶ栽培基準に準じる。
- ・定植1ヶ月後を目安に、生育に応じて追肥をする。
- ・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。それでおさえ切れないと判断する場合、付表の農薬を使用する。
- ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。
- ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

品目別栽培基準書 品目 キャベツ(青森)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	4月下旬～11月上旬	1反当りの施肥量	N:10～20kg P:10～20kg K:10kg
収穫期間	8月上旬～11月上旬	1反当りの予想収量	5000kg～6000kg

品種	青琳、初恋
----	-------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
											○						
													■				●
														△▲			

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		●															
	■										△▲						
			☆									☆					

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
オーガニック853	養分補給	260kg/10a	
ユーキリン	養分補給	60kg/10a	
カルエクス	養分補給	60kg/10a	
苦土物語	養分補給	60kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
(有)サニタスガーデン	20
(有)グリーンマイスター	5
(株)グリーンペア	8
桜田行雄	24
中澤昭男	4
合計	5名 61

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・葉面散布で微量要素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。  
 ・栽培管理方法により、雑草が生育に影響を及ぼす場合は、総論に則って除草剤を選択し、その旨部会・野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・定植1ヶ月後を目安に、生育に応じて追肥をする。  
 ・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。それでおさえ切れないと判断する場合、付表の農薬を使用する。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

\* 面積の単位 反

\* 防除に関して  
は別紙参照

品目別栽培基準書 品目 キャベツ(静岡)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	7月中旬～6月中旬	1反当りの施肥量	N:20～30kg P:20～30kg K:10kg
収穫期間	12月上旬～6月中旬	1反当りの予想収量	4000kg～4500kg

品種	ふゆき、ゆいな、若女将、はつ夏、新若夏、銀次郎、冬武将、かんろく、冬ぐり、YR春空、YR天空、初恋
----	---

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
			●					●			△▲			▲△			
																	☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	■	○			○	●		●			■			●			●
								△▲						▲△			☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
牛糞堆肥	土壌維持	2t/10a	
ブラドミンL	養分補給	300kg/10a	
乳酸卵殻	土壌改良	100kg/10a	
硫酸マグネシウム	土壌改良	70kg/10a	
陸王60	土壌改良	45kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
(株)やさいの樹	80
合計	1名 80

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・葉面散布で微量元素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。  
 ・栽培管理方法により、雑草が生育に影響を及ぼす場合は、総論に則って除草剤を選択し、その旨部会・野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 キャベツ(加工)(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	周年	1反当りの施肥量	N:15~25kg P:10~20kg K:10kg
収穫期間	6月上旬~4月中旬	1反当りの予想収量	8000kg

品種	初恋、輝吉、いろどり、みくに、彩音、天空、さつき女王、冬ぐり、彩光、彩風、青琳、銀次郎、あおい
----	---

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	○					●											
						■					△▲						
										☆						☆	

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		○					●										
	■						■							△▲			

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
購入堆肥	土壌維持	3000kg/10a	化成
サージン100	養分補給	200kg/10a	
ネオマグスター	養分補給	120kg/10a	
オール14	養分補給	180kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
阿部順一	10
竹之内光昭	10

合計 2名 20

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとして選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\* 防除に関しては別紙参照



**品目別栽培基準書** 品目 ハクサイ(群馬・青森)・ミニ白菜(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	7月上旬～2月下旬	1反当りの施肥量	N:10～20kg P:10～20kg K:10kg
収穫期間	9月上旬～2月下旬	1反当りの予想収量	7500kg ミニ白菜:5500kg

品種	大玉	黄ごころ65、75、77、80、85、90、黄皇65、黄愛65、70、90、勝黄、黄だて03、きらぼし77、あきめき
	ミニ	お黄に入り、極意、めんこい、タイニーシュシュ、THA-466

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					☆												

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○		●			○		●			■							
	■	▲△						☆			▲△						

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

**使用資材・肥料例**

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
アグリ755	養分補給	140kg/10a	
苦土物語	苦土補給	80kg/10a	
シェルトップ	カルシウム補給	60kg/10a	
パワーアミノV55	養分補給	20kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
<b>群馬</b>	
高橋盛雄	7
竹内功二	5
竹之内信一	6
竹之内光昭	21
茂木清七	20
加藤 昇	3
<b>青森</b>	
<small>(有)サニタスガーデン</small>	
	6
<b>ミニ白菜</b>	
高橋盛雄	8
竹之内光昭	10
林 美之	13
加藤 昇	10
都丸 悟	3
竹内功二	1
合計	9名 109

\* 面積の単位 反  
\* 防除に関しては別紙参照

**使用禁止資材・除草剤の取り扱い**

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
・葉面散布で微量元素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。  
・除草剤は基本的に使用しない。

**備考**

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。

品目別栽培基準書 品目 サニーレタス・グリーンカール(群馬、青森) 作成日:平成28年3月24日

栽培期間	1月上旬～11月下旬	1反当りの施肥量	N:10～20kg P:10～20kg K:10kg
収穫期間	4月下旬～11月下旬	1反当りの予想収量	1600kg

品種	(サニー)	レッドファイヤー、晩抽レッドファイヤー、レッドエース、ハリウッド、レッドスパン、キュアレッド1号、2号、ロザンナ、サマールージュ、ユニーク2号、レッドマジック、ハワイ2号
	(グリーン)	ノーチップ、キュアグリーン1号、アーリーインパルス、グリーンジャケット、ウォームグリーングラス、グリーンパーク

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○				■	●		■			■	▲△			☆		■	■

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		○			●			▲△									☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
アグリ755	養分補給	140kg/10a	
苦土物語	苦土補給	80kg/10a	
シェルトップ	カルシウム補給	200kg/10a	
※追肥として化成を使用する場合 パワーアミノV55		40kg/10a	化成

作付け予定生産者

氏名	面積
群馬	
竹之内光昭	
(サニー)	40
(グリーン)	40
高橋盛雄	
(サニー)	6
竹内功二	
(グリーン)	2.5
尾池純一	
(サニー)	18
(グリーン)	18
長谷川和俊	
(グリーン)	10
青森	
(有)真理乃	
(サニー)	10
(グリーン)	10
(有)サニタスガーデン	
(サニー)	11
	11
合計	7名 177

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
・農薬使用について、できるだけ天然資材、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。

\* 面積の単位 反  
\* 防除について  
は別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ロメインレタス(群馬、青森)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	2月上旬～11月上旬	1反当りの施肥量	N:15Kg P:15Kg K:15Kg
収穫期間	5月中旬～11月上旬	1反当りの予想収量	1600kg

品種	晩抽マキシマム、マキシマム
----	---------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
			○					●									
						■											
														☆			

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		○			●												
				■							△▲						
△▲														☆			

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
共栄武尊有機	養分供給	200kg/10a	
パワーアミノV55	追肥	10kg/10a	
苦土物語	追肥	40kg/10a	
サンスリー	土壌改良	200kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
群馬	
高橋盛雄	3
尾池純一	5.4
青森	
(有)サニタスガーデン	6
合計	3名 14.4

\* 面積の単位 反

\* 防除に関しては別紙参照

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

**品目別栽培基準書** 品目 サニーレタス・グリーンカール・ロメインレタス(静岡) 作成日:平成28年3月24日

栽培期間	9月中旬～5月中旬	1反当りの施肥量	N:15～40kg P:20kg K:15kg
収穫期間	11月上旬～5月中旬	1反当りの予想収量	2000kg

品種	(サニー)	レッドファイヤー、晩抽レッドファイヤー、レッドファルダー、キュアレッド1号、2号、ハワイ
	(グリーン)	ウォームグリーンガラス
	(ロメイン)	晩抽マキシマム、マキシマム

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
			○					●									☆
		△							△								△
																	▲

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
						○					●						☆
								△									
								▲									

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

**使用資材・肥料例**

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
発酵ケイフン	土壌改良	300kg/10a	裏作のみ
カルゲン	土壌改良	40～100kg/10a	
スミカエース	養分供給	20～60kg/10a	化成
ガイアス	養分供給	150～230kg/10a	
硫酸マグネシウム	養分供給	60～150kg/10a	
クレイン	微量要素	90kg/10a	
ボカシコンブ	微量要素	100kg/10a	通年のみ

**作付け予定生産者**

氏名	面積
㈱ソイルパッション	
(サニー)	40
(グリーン)	50
(ロメイン)	12
合計	1名 102

\* 面積の単位 反

**使用禁止資材・除草剤の取り扱い**

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

**備考**

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\* 防除について  
別紙参照

品目別栽培基準書 品目 コマツナ(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	通年	1反当りの施肥量	N:10~15kg P:10~15kg K:10~15kg
収穫期間	4月上旬~2月下旬	1反当りの予想収量	1000~1200kg

品種	江戸の小町、里しずく、稲村、夏の甲子園、ひとみ、美翠
----	----------------------------

作業暦			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
○																				
☆																				

7月			8月			9月			10月			11月			12月				
																			○
																			☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
防虫ネット	防虫		
東日本アミノ	養分供給	100kg/10a	
苦土石灰	微量元素の補給	100kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
青木 茂	40
(有)宮田徳彦農場	100
野元悠太	42
<b>【有機栽培】</b>	
グリーンリーフ(株)	100
合計	4名 282

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・除草剤は使用しない。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・防虫ネットの使用により農薬不使用栽培が可能。  
 ・作物の硝酸態チツソを減らすため、施肥をできるだけ最低限にする。  
 ・春播種後45~60日、夏播種後25~30日、秋播種後40~60日で収穫。  
 ・有機JAS認証を取得した生産者もいる。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ホウレンソウ(春、秋、冬)(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	1月上旬～6月下旬、8月上旬～12月下旬	1反当りの施肥量	N:15kg P:15kg K:15kg
収穫期間	1月上旬～6月下旬、10月上旬～12月下旬	1反当りの予想収量	800～1000kg/1作

品種	プリウス、アップライト、シュマイザー7、ハンター、ペルセウス、ミラージュ、ベルガー、スパイダー、トリトン、アグレッシブ、マーベリック8、スーパーアリーナ7、ミッキー7、アクセラ、晩抽クルセイダーV、弁天丸、ヴィクター、閃光、プログレス、早一郎、七之助、大繁盛、マイスター、スーパースター、ウルトラスター、冬映え、ハイサンピア、TSP-526、次郎丸、団十郎、ノルディック、モデラート
----	---

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
													○				
												■					
☆																	☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					○												
			■														
																	☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
トンプン堆肥	養分供給	2t/10a	
オーガニック853	養分供給	80kg/10a	
草木加里	微量元素の補給	20kg/10a	
硫マグ	養分供給	40kg/10a	
セルカ	微量元素の補給	20kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
青木 茂	20
鈴木勝行	2
竹内功二	16
野元悠太	40
加藤 昇	12
真下亀作	6
(有)宮田徳彦農場	60
竹之内光昭	20
牛久保智史	14
諸田幸治	0.7
【有機栽培】 グリーンリーフ(株)	110
合計	11名 301

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・除草剤は基本的に使用しない。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・春秋冬のほうれん草は農薬不使用栽培が可能。  
 ・春秋冬のほうれん草について、有機JAS認証を取得した生産者がいる。

\* 防除に関して  
 は別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ホウレンソウ(夏、雨よけ)(群馬) 作成日:平成28年3月24日

栽培期間	4月上旬～10月上旬	1反当りの施肥量	N:8kg P:8kg K:8kg
収穫期間	7月上旬～10月上旬	1反当りの予想収量	1000kg/1作

品種	プリウス、晩抽サンホープ、イフリート、ハンター、閃光、イーハー7、夏の風、スーパーイフリート
----	--

作業暦			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
									▲				■				○			
																		△		

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								○									
						■											
											△						
☆									☆								

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
トンプン堆肥	養分供給	2000kg/10a	化成肥料
硫酸マグネシウム	養分供給	40kg/10a	
ホウレンソウ888	養分供給	100kg/10a	
キーゼライト	微量要素補給	80kg/10a	
セルカ	微量要素補給	40kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
鈴木勝行	8
真下亀作	8
竹之内光昭	18
【有機栽培】 グリーンリーフ	17
合計	4名 51

\* 面積の単位 反

\* 防除に関しては別紙参照

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・雨よけハウスでの連作のため、土壌病害を抑える必要があるため、年に1回土壌消毒を行う場合がある。  
 ・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・登録農薬が少ないので、新規登録の農薬に注意を払う。  
 ・農薬使用について、できるだけ天然資材、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。

品目別栽培基準書 品目 ホウレンソウ(加工)(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	2月上旬～6月下旬、8月上旬～12月下旬
収穫期間	5月上旬～6月下旬、10月上旬～12月下旬

1反当りの施肥量	N:15kg P:15kg K:15kg
1反当りの予想収量	春2000kg/反 秋1500kg/反

品種	アツプライト、ハンター、スパイダー、リビエラ、プリウス、大繁盛、閃光 他
----	--------------------------------------

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				○							○						
			■						▲▲						▲▲		
										■					☆		
																	☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					○												
			■														
																	○
																	☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
牛ふん堆肥	養分供給	1t~2t/10a	
発酵ケイフン	養分供給	3000kg/10a	
味菜有機	養分供給	100kg/10a	
セルカ	微量元素の補給	140kg/10a	
硫酸マグネシウム	土壌改良	40kg/反	
スーパーノルチツソ	追肥	40kg/反	

作付け予定生産者	
氏名	面積
綿貫利彦	12
(有)宮田徳彦農場	10
合計	2名 22

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・加工用のため、収穫までの生育期間が長いので、雑草の多い畑では通風性が悪くなり、病気(べと病等)が発生する。害虫の発生源にもなるので、は種直後1回のみ発芽抑制剤を使用する。  
 ・栽培期間中、雨水等で肥料分が流れてしまうと葉の黄変が多発するため、それを回避する為に、速効性の化成肥料の追肥を行うことがある。

備考

--

\* 防除に関しては別紙参照



品目別栽培基準書 品目 ニラ(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	通年	1反当りの施肥量	N:26kg P:30kg K:14kg
収穫期間	通年	1反当りの予想収量	5000kg(年間)

品種	ワンダーグリーンベルト、大連、タフボーイ
----	----------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					■			○	○					■			●
☆								■			■			■			●

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								■			■			■			
								■			■			■			

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
アグリ755	養分供給	200kg/10a	いずれかを10t/10a
米ぬか有機	養分供給	100kg/10a	
マグアース2号	微量要素	150kg/10a	
セルカ	微量要素	100~200kg/10a	
トマル堆肥	養分供給	いずれかを10t/10a	
太陽の土	養分供給		
バチルス堆肥(追肥)	養分供給		
CSL液肥	追肥	250L/10a	
苦土物語	微量要素	25kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
関口陽介	12
山田孝達	6
合計	2名 18

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・除草剤、化学肥料、農薬は基本的に使用しない。
-------------------------

\*防除に関しては別紙参照

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。
-----------------

品目別栽培基準書 品目 シュンギク(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	8月中旬～2月下旬
収穫期間	10月中旬～2月下旬

1反当りの施肥量	残肥利用、N1.4は追肥(露地)
	N:20kg P:10kg K:10kg
1反当りの予想収量	1400kg(露地) 2800kg(ハウス)

品種	里ゆたか、中葉春菊、きわめ中葉春菊
----	-------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				△▲													
					☆												

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		露地		○			○										
			△▲			△▲		■		■☆							☆
					ハウス		○			●							△▲
								■									☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
発酵ケイフン	養分供給	300kg/10a	
アグリバイオ753	養分供給	100kg/10a	
苦土物語	養分供給	60kg/10a	
カキガラ	養分供給	80kg/10a	

作付け予定生産者

氏名	面積
竹内功二	11
小林正弘	0.6
合計	2名 11.6

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとして選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、できるだけ天然資材、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ミズナ(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	2月下旬～12月下旬	1反当りの施肥量	N:10kg P:10kg K:8kg
収穫期間	4月下旬～12月下旬	1反当りの予想収量	1000～1200kg/作

品種	京みぞれ
----	------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					○						■						
					■						☆						

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		■						■			○						
																	☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
セイメイユーキ	養分供給	100kg/10a	
発酵ケイフン	養分供給	300kg/10a	
苦土物語	微量元素の補給	40～60kg/10a	
カツオール7	養分供給	100kg/10a	
シェルアップ	微量元素の補給	40～60kg/10a	

作付け予定生産者

氏名	面積
青木茂	10

合計 1名 10

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとして選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・春秋は防虫ネット使用で、農薬不使用栽培可能。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 かき菜(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	9月上旬～5月上旬	1反当りの施肥量	N:10～15kg P:10kg K:10kg
収穫期間	3月下旬～5月上旬	1反当りの予想収量	800kg

品種	かき菜
----	-----

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				■		■		☆						☆			

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
						○		○		■		●		●			

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
苦土物語	養分供給	30kg/10a	
カツオール7	養分供給	200kg/10a	
ハーモニーシエル	養分供給	60kg/10a	
GPS743	養分供給	100kg/10a	
アグリ755	養分供給	100kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
竹之内信一	4.5
高橋盛雄	4
諸田幸治	2
合計	3名 10.5

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとして選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・原則的に化学農薬は無しとする。  
 ・野菜くらぶ栽培基準に準ずる。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 長ねぎ(群馬)、下仁田ねぎ(群馬) 作成日:平成28年3月24日

栽培期間	通年	1反当りの施肥量	N:7kg P:5kg K:5kg
収穫期間	10月中旬～2月下旬	1反当りの予想収量	800kg

品種	長ねぎ:関羽一本太 下仁田ねぎ:雷帝下仁田ねぎ
----	-------------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					○					○			●				
					☆												

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
●											☆						

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
アグリ755	養分供給	100kg/10a	
サンスリー	微量要素補給	100kg/10a	

作付け予定生産者		
氏名	面積	
都丸 悟	5	
合計	1名	5

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとして選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準ずる。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 九条ねぎ(京都)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	周年	1反当りの施肥量	N:30kg P:20kg K:20kg
収穫期間	周年	1反当りの予想収量	2000kg

品種	スーパーあんじょう、春あんじょう
----	------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				○									○				
				●				△▲					●				
			■		■				■		■						
☆																	

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								○									○
					●								●				
			■								■		△▲				
																	☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
SRコート722	養分供給	140kg/10a	
カキライム	カルシウム補給	100kg/10a	
薬師	土壌改良資材	100kg/10a	
スパークマグ	微量要素補給	60kg/10a	
エコマッシュ	土壌改良資材	240kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
あぐり翔之屋	12
合計	1名 12

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ブロccoli(群馬県利根沼田)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	2月中旬～7月中旬、6月中旬～12月上旬
収穫期間	5月下旬～7月中旬、9月上旬～12月上旬

1反当りの施肥量	N:10～20kg P:25kg K:25kg
1反当りの予想収量	900kg 1000kg(加工用)

品種	ピクセル、グランドーム、サマードーム、おはよう、スピードドーム、ジェットドーム、夢ひびき、玉燐
----	---

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
			春 ○				●			○			●			秋 ○	
						■	▲▲										
												■		☆			

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
●			○		●												
▲▲	▲▲	☆			☆												☆
▲▲											▲▲						

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
サージン100	養分供給	60kg/10a	
カツオール7	養分供給	100kg/10a	
ハーモニーシエル	カルシウム補給	60kg/10a	
苦土物語	微量要素補給	40kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
竹之内信一	22
宮下義明	30
諸田幸治	5
加藤 昇	20
高橋盛雄	2.5
武 浩之	18
合計	6名 97.5

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ブロッコリー(群馬県前橋・伊勢崎)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	7月中旬～5月下旬
収穫期間	10月中旬～2月下旬、5月中旬～5月下旬

1反当りの施肥量	N:10～20kg P:25kg K:25kg
1反当りの予想収量	900kg 700kg(加工用)

品種	おはよう、ファイター、ジェットドーム 加工用:グラドーム
----	------------------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
青果	○				○	●		●						☆		☆	
					☆												
				加工	☆			☆									

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
青果	○				○			●			☆						
		■	■	●				●									
			△					○		○				△			
			加工	○				●		●							

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
めぐみ	養分供給	1～2t/10a	
マグアース2号	苦土補給	60kg/10a	
苦土物語	苦土補給	80kg/10a	
シェルアップ	カルシウム補給	140kg/10a	
アグリ755	養分供給	140kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
青果	
まほろ	5.3
牛久保智史	8
吉沢 清	5
加工	
(有)ノームランド高橋	10
合計	4名 28.3

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとして選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

\* 防除に関しては別紙参照



品目別栽培基準書 品目 ブロッコリー(静岡)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	8月中旬～6月上旬
収穫期間	12月中旬～6月上旬

1反当りの施肥量	N:10～20kg P:25kg K:25kg
1反当りの予想収量	900kg 700kg(加工用)

品種	ピクセル、サマードーム、ブルガ、おはよう、盛緑185、晩緑99W、晩緑107、恵麟、SK3-085
----	---

作業暦			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○				●	○			●			■△									△
		■																		☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				○			●				○			●			
					■		△				■						△
																	☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
ガイアス	養分供給	165kg/10a	
カルゲン	土壌改良	120kg/10a	
クレイン	微量元素	60kg/10a	
硫酸マグネシウム	養分供給	105kg/10a	
キャベツ専用633Mg	養分供給	80kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
㈱ソイルパッション	30
合計	1名 30

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ミニカリフラワー(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	6月中旬～11月下旬	1反当りの施肥量	N:15～20kg P:15～20kg K:10kg
収穫期間	10月中旬～11月下旬	1反当りの予想収量	1500～2000kg

品種	美星 他
----	------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
																○	

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	●	○	●	△▲				▲▲			☆			☆			

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
アグリ755	養分供給	200kg/10a	
苦土物語	微量元素	40kg/10a	
サンスリー	カルシウム	200kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
竹之内光昭	6
合計	1名 6

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

野菜くらぶ栽培基準に準ずる。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 オレンジ美星(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	3月中旬～10月下旬	1反当りの施肥量	N:15kg P:15kg K:10kg
収穫期間	6月下旬～11月中旬	1反当りの予想収量	1500～1800kg

品種	オレンジ美星
----	--------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
							○			○	●		●	△		▲	▲
																	☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	○	●		●	△▲		▲▲										
	☆						☆						☆				

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
アグリ553	養分供給	300kg/10a	
ジプライト	カルシウム補給	100kg/10a	
クドミネラル	微量元素	75kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
林美之	7.5
合計	1名 7.5

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

野菜くらぶ栽培基準に準ずる。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 芽キャベツ(群馬、静岡)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	7月上旬～2月下旬	1反当りの施肥量	N:25～30kg P:20～25kg K:20kg
収穫期間	11月下旬～2月下旬	1反当りの予想収量	500kg

品種	499、早生子持
----	----------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					☆												

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○			●	○△		●			■			■			■		☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
豊美	養分供給	160kg/10a	
豊美	養分供給	100kg/10a	追肥
赤45	養分供給	40kg/10a	追肥
赤45	養分供給	40kg/10a	追肥

作付け予定生産者	
氏名	面積
群馬 小林正弘	1
静岡 雲母悟草	7
合計	2名 8

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書

品目 ダイコン(青首)(群馬、青森)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	2月下旬～11月下旬	1反当りの施肥量	N:6kg P:7kg K:6kg
収穫期間	5月中旬～11月下旬	1反当りの予想収量	4000～5000kg

品種	天宝、春いぶき、晩々G、青の砦、喜太一、夏つかさ旬、夏つかさ、夏つかさ快、夏の守、夏伝説、トップランナー、白進、TH034
----	---

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
							○										
						■								△▲			
														☆			

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
							○										
			■								△▲						☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
堆肥しめじかす	養分供給	500kg/10a	
セルカ	養分供給	20kg/10a	
ポーマンP	養分供給	16kg/10a	
アグリバイオ553	養分供給	40kg/10a	
マイクロエース	養分供給	15kg/10a	
硫酸マグネシウム	養分供給	40kg/10a	
草木加里	土壌改良	20kg/10a	
核アミノ8α	養分供給	60kg/10a	

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・洗い大根の場合、肌が虫によってあれると商品価値がなくなるため、除草剤は播種時に1回散布、播種前に殺虫剤を用いることがある。  
 ・発芽時に雑草の生育に負けてしまうため、初期生育を促すために必要量の化学肥料を用いる。  
 ・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・栽培期間大根が3、4、5月播き65日、6、7月播き55日、8月播き50～65日  
 ・農薬使用について、できるだけ有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。

作付け予定生産者	
氏名	面積
<b>群馬</b>	
中村英男	50
芳野謹一	100
井上嘉輝	65
奥利根自然菜園	6
食環研	2
<b>青森</b>	
中澤昭男	10
合計	6名 233

\* 面積の単位 反

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 聖護院大根(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	8月中旬～11月下旬	1反当りの施肥量	N:5kg P:3kg K:3kg
収穫期間	10月上旬～11月下旬	1反当りの予想収量	2000kg

品種	早太り
----	-----

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				○													
				△			▲				☆			☆			

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆～☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
カルエキス	微量元素補給	80kg/10a	
マグアース2号	マグネシウム	40kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
林 美之	2.5

合計 1名 2.5

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる  
 ・農薬使用について、できるだけ有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ニンジン(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	3月下旬～9月中旬 7月下旬～3月上旬
収穫期間	7月中旬～9月中旬 12月下旬～3月上旬

1反当りの施肥量	N:10kg P:12kg K:12kg
1反当りの予想収量	2500kg

品種	アロマレッド、愛華、ひとみ五寸、あけみ五寸
----	-----------------------

作業暦			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								■	○					○						
								☆												

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	☆						☆										
		■	○		○												☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
セルカ	微量元素補給	20kg/10a	
硫酸マグネシウム	微量元素補給	20kg/10a	
草木加里	微量元素補給	40kg/10a	
アグリバイオ553	元肥	140kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
芳野謹一	3
まほろ	2
合計	2名 5

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 こんにゃくいも(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	4月上旬～11月下旬	1反当りの施肥量	N:8Kg P:10kg K:10kg
収穫期間	10月下旬～11月下旬	1反当りの予想収量	4500kg

品種	赤城大玉
----	------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
									▽		▽	■	●				●

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
▲								▲									

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
畑のカルシウム	微量元素	40kg/10a	
硫酸マグネシウム	微量元素	20kg/10a	
核アミノ8	養分供給	60kg/10a	
ポーマンP	養分供給	16kg/10a	
草木加里	微量元素	20kg/10a	
しめじかす	堆肥	500kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
芳野謹一	50
中村英男	10
合計	2名 60

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

土壌消毒・除草剤を使用する場合がある。

備考

慣行栽培。

\* 防除に関しては別紙参照



品目別栽培基準書 品目 タマネギ(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	8月中旬～8月上旬	1反当りの施肥量	N:30kg P:46kg K:28kg
収穫期間	6月上旬～8月上旬	1反当りの予想収量	4000kg

品種	ターボ、ネオアース
----	-----------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
																	☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				■				○				●					●

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
めぐみ	堆肥	2000kg/10a	
苦土物語	微量元素補給	40kg/10a	
シエルアップ	微量元素補給	40kg/10a	
アグリ755	元肥	40kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
まほろ	5
伊能友和	1.2

合計 2名 6.2

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 じゃがいも(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	3月下旬～7月上旬	1反当りの施肥量	N:30kg P:46kg K:28kg
収穫期間	6月中旬～7月上旬	1反当りの予想収量	2000kg

品種	男爵
----	----

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					■	■					●						☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
☆																	

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
ハイネオカル	養分供給	60kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
サニーズマーケット	2

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとして選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

合計 1名 2

\* 面積の単位 反

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 トマト(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	12月下旬～11月下旬	1反当りの施肥量	N:15～40Kg P:20～45Kg K:20～40Kg
収穫期間	5月中旬～11月下旬	1反当りの予想収量	8000kg

品種	麗夏、りんか409、パルト(試験)、豊作祈願
台木	ブロック、サポート、Bバリア、グリーンセーブ、グリーンフォース、バックアタック

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	元肥		●	追肥											○		
△▲	■													☆			●

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
																	○
														■			
														△▲			
														☆			

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
アニミックス	養分供給	100kg/10a	
アグロ加里	養分供給	20kg/10a	
ベストアグノ	養分供給	20kg/10a	
スーパーヒューマス	養分供給	270kg/10a	
ハイグリーン	養分供給	40kg/10a	
粒状貝化石(ネオベスト)	養分供給	40kg/10a	
パワーエース	養分供給	20kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	
阿部雅通	3.8
宮下義明	1.9
林昭彦	7.5
井上嘉輝	14
(株)サングレイス	10
(株)サングレイス土耕	2.1
合計	6名 39.3

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・樹勢を維持するために、追肥で化成液肥を使用することがある。チッソ肥料の割合は特別栽培基準に準ずることとする。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、有機JAS使用可能な資材を極力使用する。  
 ・受粉はマルハナバチを導入するが、天候等でハチの活性が落ち、やむなく植物成長調整剤を使用する場合は、野菜くらぶにその旨報告する。  
 ・マルハナバチの管理はハウス外に飛び出さないようネットを張り、利用後は適正に処理する。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 トマト(静岡)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	通年	1反当りの施肥量	N:15~40Kg P:20~45Kg K:60~100Kg
収穫期間	10月中旬~7月上旬	1反当りの予想収量	20t

品種	麗容、桃太郎ヨーク、豊作祈願
台木	ブロック、マグネット、Bバリア

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
															■		
追肥																	○
△▲																	△▲
☆																	☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
■									■								
○	元肥		●	●					追肥								
▽		△▲															
☆									☆								

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
カクサンアミノ	養分供給	300ℓ/10a	
フィッシュソリューブル	養分供給	100ℓ/10a	
硫酸カリウム	養分供給	100ℓ/10a	
硝酸加里	養分供給	100ℓ/10a	
第一リン酸カリ	元肥、追肥	150kg/10a	
硝酸カルシウム	元肥、追肥	150kg/10a	
硫酸マグネシウム	元肥、追肥	150kg/11a	

作付け予定生産者

氏名	
(株)サングレイス	
1号棟	5
2号棟	2.8
3号棟	5
4号棟	3.5
大石敏晴	1.1
合計	2名 17.4

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・樹勢を維持するために、追肥で化成液肥を使用することがある。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、有機JAS使用可能な資材を極力使用する。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・受粉はマルハナバチを導入するが、天候等でハチの活性が落ち、やむなく植物成長調整剤を使用せねばならぬ場合は、野菜くらぶにその旨報告する。  
 ・マルハナバチの管理はハウス外に飛び出さないようネットを張り、利用後は適正に処理する。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ミニトマト(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	1月上旬～11月下旬	1反当りの施肥量	N:15～40Kg P:20～45Kg K:20～40Kg
収穫期間	5月下旬～11月下旬	1反当りの予想収量	8～10t

品種	cf小鈴
台木	ブロック、マグネット、Bバリア

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○						●											
▽▽																	
	△▲																
								■									
																	☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
											△▲						
								■									
																	☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:蒸気消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
カクサンアミノ	養分供給	200ℓ/10a	
GPSコアユーキエキス	養分供給	400ℓ/10a	
硫酸カルシウム	養分供給	60kg/10a	
第一リン酸カリ	養分供給	150kg/10a	
硫酸カリウム	養分供給	150kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
(株)サングレイス	1
合計	1名 1

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・樹勢を維持するために、追肥で化成液肥を使用することがある。チッソ肥料の割合は特別栽培基準に準ずることとする。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、有機JAS使用可能な資材を極力使用する。  
 ・受粉はマルハナバチを導入するが、天候等でハチの活性が落ち、やむなく植物成長調整剤を使用する場合は、野菜くらぶにその旨報告する。  
 ・マルハナバチの管理はハウス外に飛び出さないようネットを張り、利用後は適正に処理する。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ミニトマト(静岡)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	通年	1反当りの施肥量	N:15~40Kg P:20~45Kg K:60~100Kg
収穫期間	9月下旬~6月下旬	1反当りの予想収量	10t

品種	小鈴
台木	ブロック、マグネット、Bバリア

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
															■		
	追肥																○
																	☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		■						■									■
○	元肥		●	●				追肥									
	▽		△	▲				☆									

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
カクサンアミノ	養分供給	300ℓ/10a	
フィッシュソリューブル	養分供給	100ℓ/10a	
硫酸カリウム	養分供給	100ℓ/10a	
硝酸加里	養分供給	100ℓ/10a	
第一リン酸カリ	元肥、追肥	150kg/10a	
硝酸カルシウム	元肥、追肥	150kg/10a	
硫酸マグネシウム	元肥、追肥	150kg/11a	
コアユーキエキス	養分供給		

作付け予定生産者	
氏名	
杉山健一	2.3
大石敏晴	1.3
焼津冷凍	3.3
合計	3名 6.9

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・樹勢を維持するために、追肥で化成液肥を使用することがある。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、天然資材、有機JAS法で使用可能な農薬を極力使用し、それで抑えきれない場合、通常農薬を使用する。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・受粉はマルハナバチを導入するが、天候等でハチの活性が落ち、やむなく植物成長調整剤を使用せねばならぬ場合は、野菜くらぶにその旨報告する。  
 ・マルハナバチの管理はハウス外に飛び出さないようネットを張り、利用後は適正に処理する。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 トウモロコシ(群馬、静岡、青森)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	2月下旬～10月上旬	1反当りの施肥量	N:20kg P:25kg K:30kg
収穫期間	6月下旬～10月上旬	1反当りの予想収量	3000本

品種	恵味ゴールド、ゴールドラッシュ、恵味スマイル、恵味スター、アメリカンドリーム、恵味キュートST
----	---

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
							群馬直播			■							
			静岡、前橋		○			群馬定植	○	○		●	●		○		△
													青森	■	△	△	☆
															○		○

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
△		☆			☆	群馬直播											
△	☆				☆	群馬定植											
	☆		静岡、前橋														
○●		●	△			☆	△		☆	青森							

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
トマル堆肥	養分供給	2t/10a	
菜有記	養分供給	120kg/10a	
苦土物語	養分供給	60kg/10a	
(追肥)			
サンスリー	養分供給	60kg/10a	
パワーアミノV55	養分供給	40kg/10a	化成

作付け予定生産者	
氏名	面積
<b>群馬</b>	
諸田幸治	3
竹之内信一	6
竹之内光昭	8
林 祐司	10
加藤 昇	12
(有)宮田徳彦農場	2
茂木清七	15
林 美之	7.5
吉沢 清	4
<b>静岡</b>	
(株)やさいの樹	7
<b>青森</b>	
葛西龍文	2.5
中澤昭男	2
(有)サニタスガーデン	1
<b>合計</b>	<b>13名 80</b>

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。

\* 面積の単位 反  
\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 チャマメ(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	4月上旬～10月上旬	1反当りの施肥量	N:12kg P:17kg K:12kg
収穫期間	7月中旬～10月上旬	1反当りの予想収量	600kg

品種	庄内3号、5号、滝姫、晩酌茶豆、夏の声、夏の調べ、味太郎、SM4-101
奨励品種	自家採種(庄内3号)

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
									■	○	●						△

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○		●															
		■			△												
	☆								☆								

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
M-10	微量要素の補給	40kg/10a	
マルチサポート	微量要素の補給	40kg/10a	
アミノエース785	養分供給	120kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
宮下義明	30
武 浩之	20
合計	2名 50

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物認証制度の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

\*防除に関しては別紙参照



品目別栽培基準書 品目 エダマメ(群馬・静岡)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	2月上旬～8月中旬	1反当りの施肥量	N:8kg P:17kg K:12kg
収穫期間	5月下旬～8月中旬	1反当りの予想収量	600kg

品種	湯あがり娘、げんき娘、ふくら、初だるま
----	---------------------

作業暦			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		静岡	○						群馬	○					○					
					■					●				■				△		
													○		△					☆
														■			☆			

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
群馬																	
△																	
		☆															
静岡																	
		△															
					☆												

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
M-10	微量元素の補給	40kg/10a	
マルチサポート	微量元素の補給	40kg/10a	
アミノエース785	養分供給	120kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
静岡 <small>(株)ソイルパッション</small>	60
群馬 高田聡	4
合計	2名 64

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物認証制度の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ピーマン(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	3月中旬～11月上旬	1反当りの施肥量	N:15Kg P:10Kg K:10Kg
収穫期間	8月上旬～11月上旬	1反当りの予想収量	2000kg

品種	京波
----	----

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
							○				■		●				

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
カツオール7	養分供給	200kg/10a	
バッドグアノ	土壌改良	400kg/10a	
ケイフン	養分供給	400kg/10a	

作付け予定生産者

氏名	面積
諸田幸治	1
まほろ	1.4
合計	2名 2.4

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとして選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準ずる。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 キュウリ(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	12月下旬~7月中旬(促成)、7月中旬~12月上旬(抑制)
収穫期間	3月上旬~7月中旬(促成)、8月下旬~12月上旬(抑制)

1反当りの施肥量	N:25kg P:20kg K:10kg(促成) N:15kg P:10kg K:10kg(抑制)
1反当りの予想収量	10000kg

品種	穂木:超彩輝、マジカル6号、極光607、恵の風、ちなつ、先秀2号 台木:オールスター、ゆうゆう黒、FGY
----	---

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	●		○	●		△▲ ☆ 追肥											
				■			■										

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	△▲ ☆ ■																促成 ○
抑制	○ ■	●			○	△▲	●	追肥	■							△▲ ■	
					☆									☆			

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
天然石灰オースター	カルシウム補給	土壌分析の結果により変わる	
センダン有機	養分供給		
ホスピタ	微量要素補給		
グリーンS	微量要素補給		
キラリッチ3号	養分供給		
苦土物語	微量要素補給		
良菜健穂	土壌改良		
ライフアーゼ	土壌改良		

作付け予定生産者	
氏名	面積
小林正弘	2
合計	1名 2

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ズッキーニ(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	4月上旬～10月下旬	1反当りの施肥量	N:15kg P:20kg K:10kg
収穫期間	6月上旬～10月下旬	1反当りの予想収量	1500kg

品種	グリーンボード1号、2号、セルダネロ、イエローボード
----	----------------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								○						●			
																	△▲
																	☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
			○														
				●							▲△						
														☆			

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
ライフアーゼ ホスピタ センダンパワー	微量要素補給 微量要素補給 養分供給	土壌分析の結果 により変わる	

作付け予定生産者	
氏名	面積
高田聡	2.8

合計 1名 2.8

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとして選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ナス(群馬、静岡)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	12月下旬～10月下旬	1反当りの施肥量	N:35～50kg P:25～35kg K:35～45kg
収穫期間	6月上旬～10月下旬	1反当りの予想収量	5000kg

品種	穂木:千両2号、くろべえ、とげなし千両2号、美男
	台木:トルバムビガー、台太郎

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
						■			○	●							●
														■	☆		

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
																	○
△▲	■							△▲	■					☆			

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
カツオール7	養分供給	200kg/10a	
苦土物語	微量要素補給	80kg/10a	
ロイヤルカリ	養分供給	70kg/10a	
有機の里	養分供給	200kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
<b>群馬</b>	
加藤 昇	2
野元悠太	0.7
牛久保智史	3
小林正弘	0.7
安達 浩	4
長谷川和俊	1.5
<b>静岡</b>	
(株)とわ	1
(株)弓削農園	0.7
中島農園(株)	1
合計	9名 14.6

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

\* 防除に関して  
 は別紙参照

品目別栽培基準書 品目 オクラ(静岡)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	3月下旬～9月中旬	1反当りの施肥量	N:25kg P:20kg K:25kg
収穫期間	6月中旬～9月中旬	1反当りの予想収量	2000kg

品種	ブルースカイズ、ガリバー、島オクラ
----	-------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								○			●			△			☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								☆									

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
乳酸卵殻	養分供給	120kg/10a	
陸王	養分供給	30kg/10a	
硫酸マグネシウム	微量要素補給	60kg/10a	
ブラミドン5	追肥	200kg/10a	
ガイアス732	養分供給	200kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
(株)やさいの樹	9
(株)とわ	3
(株)弓削農園	0.5
中島農園(株)	1
杉山浩一	4

合計 5名 17.5

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとして選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

--

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 いんげん(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	4月中旬～10月中旬	1反当りの施肥量	N:8.4kg P:9.4kg K:7.2kg
出荷期間	7月上旬～10月中旬	1反当りの予想収量	1000kg

品種	ピテナ
----	-----

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
										■		○					
												△▲					

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				■	○												
								△▲									
☆										☆							

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
M-10	微量元素の補給	80kg /10a	追肥
高度402	養分供給	60kg/10a	
ミネラルスター	微量元素の補給	80kg /10a	
過リン酸石灰	養分供給	20kg/10a	
NK17	養分供給	20kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
高草木正揮	4

合計 1名 4

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

--

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 たかのつめ(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	2月下旬～1月下旬	1反当りの施肥量	N:12kg P:13.5kg K:9.2kg
出荷期間	9月中旬～1月下旬	1反当りの予想収量	240kg

品種	たかのつめ
----	-------

作業暦			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		☆			○											●				

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
							☆										

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
マグアース2号	苦土補給	60kg/10a	
苦土物語	苦土補給	80kg/10a	
シェルアップ	カルシウム補給	140kg/10a	
カニ大将	養分供給	140kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
まほろ	0.5

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・基本的に化学肥料、農薬不使用。

合計 1名 0.5

\* 面積の単位 反

備考

\* 防除に関しては別紙参照





品目別栽培基準書 品目 ブルーベリー(群馬)

作成日:平成28年3月24日

栽培期間	通年	1反当りの施肥量	
収穫期間	7月上旬～8月中旬	1反当りの予想収量	250～300kg

品種	パークレー、ブルークロック、ブルーレイ その他
----	-------------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								剪定						○			○

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								■									
☆				☆													

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
圧搾菜種粕	養分供給	23kg/10a	
ダーウィン5050	土壌改良	60kg/10a	
ランセット	養分供給	1kg/10a	
木酢液	養分供給	1kg/10a	
硫酸カリ	pH調整	120kg/10a	
硫安	pH調整	60kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
諏訪正二	11
合計	1名 11

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
・原則的に農薬不使用で栽培を行う。

\* 防除に関しては別紙参照